

ほっと
ひととき

御木
幽石
さん



たきこみごはんを読んでいるみなさん
短い文章でも構いません。テーマも問いません。

原稿をお待ちしています。

ご意見、ご感想もぜひお寄せください！！

E-mail ; irukasagyosyo@swan.ocn.ne.jp

Fax ; 302-1077 イルカ作業所内 河辺まで

たきこみごはん

愛知県交渉 報告！

全国福祉保育労働組合
東海地方本部障害協議会 NEWS
Vol.42 2013.11.14

10月29日に「愛知県2014年度予算交渉」を行いました。県側は障害福祉課から2名、組合側は地本を含め7名の参加でした。

まず、国への要望事項について、①人材確保②介護保険優先③生活保護の3点を重点に交渉しました。人材確保では、県側として処遇改善加算等により、職員の処遇は改善しているという見解である。根拠として加算申請をしている事業所数は増えているからとの事。処遇改善加算がきちんと職員の給料に反映しているかという実態は分かっていない為、現場の実態（定期昇給に使われている、加算が無くなったら給料が下がる）を伝えました。

介護保険優先では、愛知県下の市町村で捉え方がバラバラである事が分かり、年2回の市町村会議にて厚生労働省の通知文書について、きちんと説明する事を約束しました。

生活保護についての県の回答は、「一般の生活扶助基準の見直しについて、別に要望を行う予定はありません。」と冷たい回答があり、担当者不在であった為、担当者に生活扶助が引き下げられたことにより、最低限の生活が厳しくなっている現状を伝えて頂けるようにしました。

県への要望事項は、①介護職員の吸養引②看護師不足③グループホームの3点を重点に交渉しました。介護職員の吸養引について、県の回答で「今年度から県内の社会福祉施設や事業所等の介護現場に従事する職員が、「実務者研修」や「喀痰吸引等研修」を受講等する際に必要な代替要員の雇用に要する人件費を補助する」とあり、私たち事業所側は全く知らなかった為、確認を行いました。担当者が不在であった為、その場での回答は頂けなかったが、後日回答を頂ける約束をしました。また、事故が起こった場合に個人のみの責任に課されることのないようにと訴えました。

看護師不足では、求人を出しても給料が安い為、応募者が少ない事や雇用しても定着して働く事が難しい現状を訴えました。

グループホームでは、厳しい経営状況である実態から名古屋市と同額の補助金が支給して頂けるようお願いをしました。また、グループホームでの夜間について、現場の実態を伝えました。

交渉を終えて、県側が交渉の場を現場の実態を知る機会として望んでくれており、とても有意義に現場の実態等を伝える事ができました。ただ、県の予算は厳しく、新しい事をやろうとすると今ある制度（補助金等）を無くさなければならぬ。とはっきり言われました。本人が地域で安心して生活できる事や私たち職員がやりがいや誇りをもって仕事に臨める環境を整えていくためにも、現場の実態を伝える良い機会であると感じました。

参加人数が少ないのが残念でしたので、相談支援従事者やサービス管理責任者の人材育成や介護職員の吸養等、まだ市町村ではなく県の管轄事業も多い為、障害協として来年の県交渉を盛り上げていきたいです。

友国作業所 福岡翼

かくまでに親は思うぞ千歳あめ、遣えば立て、立てば歩めの親心。なんて申しましてお子さんの可愛さは万国共通でございます。

- ・「どうした浮かねえ顔して、寺子屋で何かあったのかい」
- ・「今日庄屋の子が言うには、なんでも海の向こうの外国では師走の24日に賣物が賣えるんだって。それも夜知らない間に届いているっていうんだ。おらそんな馬鹿なことはねえって言ってやったんだけど庄屋の家には届くって言うんだ。おら悔しくって。」
- ・「いいじゃねえか他の家にはきてねえんだから」
- ・「でもおらほしい〜」
- ・「今年は何でも北の方でとんでもねえ事が起きたみてえで、とおちゃんの大根も売れねえんだ。そのうえお上がTPPを結びそうだからこれからどうなる分からねえ。そんなに欲しかったら、その大根一本くれてやろうか」
- ・「そんなもんいらねえ！」
- と、子供はふてくされ寝てしまいました。
- ・「おーい、おっかー」
- ・「どうしたんだい？おまえさん」
- ・「実はな、こういう訳で倅が賣物がほしいんだってよ。俺もそんなものはねえって言っちゃったが、何とかしてやりてえんだ。」
- ・「だけとお前さん、この不景気に何をやろうって言うんだい。まさか汚染された大根」
- ・「おめえも同じこと考えやがってばかやろう。そんなもん買ったって嬉しくねえに決まってる」
- ・「じゃあどうするんだい」
- ・「何かよ、皆で遊べるもんがいいやな」
- と、夫婦であれがいい、こんなのはどうだと相談をして紙を適当な大きさに切って、そこにいろんな絵を描き点数をつけました。
- ・「随分できたじゃねえか。こりゃきっと喜ぶぜ」
- ・「だけとお前さん。うちの子だけでいいのかい」
- ・「そうよなあ、近所にゃ子供は多いし、中にゃ親のいない子もいるしな・・・そうだもってたくさん作って近所の子供らに配ってやろう」
- とんで、24日夜赤いほっぺりをして近所の家々に見つからないように配って回りました。それがお奉行の耳に入り奉行所から褒美が賣えることになりました。
- ・「その方の此度のおこない奉行の耳にも入ったぞ。いたく感心した。よってその方らに褒美をつかわそう」
- ・「えッ！お奉行様がおらに褒美をありがてえ。いやね、ここんところ良いことが何にも無かったんですがこれでよい年越しができます。ありがとうございます」
- ・「その方も大変じゃったのう。子供らに賣物を配り苦労したのう。そうじゃ、まだそのほうの名を聞いておらなかつたのう。名は何と申す」
- ・「へえ、三太と申します」
- ・「三太と申すか。良い名じゃ。三太も苦労したのう。三太苦労するのう。サンタクロウスのう」

と言うことで世の中にサンタクロウスが誕生したという一席でございました。

11月は 障害協総会 の時期です。

11/18(月)に 障害協は 総会を行う予定です。
幹事のメンバーも 入れかわります。

ゆたか支部の 担当幹事の 長沼さんも 次期は
執行委員になることと 障害協は 別の方
に かわる予定です。

← こちらの 記事のよりに いつも 楽しい話を
してください。おきな おじさま (笑) です。

障害種別交流集会では、全国的にも
有名のようです。(お酒が入るとさらに楽しい
おじさまのようです...)

障害協から 離れて 楽しいですが、
また 今度 記事を投稿して下さいね!!

楽しみに しています。!